
南山手の文学館 <第1回>

日 時 平成30年10月12日(金) 13:30~15:30

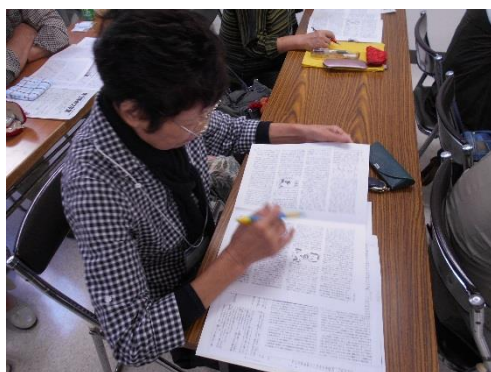
講 師 上出 恵子 先生

開講式



夏目漱石の交友範囲は広く、様々な人に取り囲まれていました。その中でも、今回は門下生に着目して、その関係と作品についての理解を深めます。

第1回目は、鈴木三重吉『千鳥』(明治39年)。漱石の励ましを得て執筆された処女作『千鳥』を取り上げ、読み深めました。



南山手の文学館 <第2回>

日 時 平成30年10月19日(金) 13:30~15:30

講 師 上出 恵子 先生

2回目は、野上弥生子「縁」(明治40年)。漱石から「明治の才媛が未だ嘗て描き出し得なかった嬉しい情緒」を表していると言われ、「ホトトギス」の巻頭に掲載された『縁』を読み深めました。

